

傭兵小僧
YOUHEI KOZOU

成年
コミック

TENMA COMICS



PUNKY KNIGHT
パンキーナイト・バウンシングバイア
-BOUNCING PHAIA-





PUNKY KNIGHT -BOUNCING PHAIA-

傭兵小僧



▲▲▲▲▲▲▲▲▲▲
PUNKY KNIGHT
-BOUNCING PHAIA-

PUNKY KNIGHT I →→→→→→→→→ 003

PUNKY KNIGHT II →→→→→→→→→ 053

PUNKY KNIGHT III ~Battle. I ~ →→ 085

PUNKY KNIGHT III ~Battle. II ~ →→ 101

PUNKY KNIGHT III ~Battle. III ~ →→ 117

PUNKY KNIGHT III ~Battle. IV ~ →→ 133

PUNKY KNIGHT III ~Battle. V ~ →→ 149

PUNKY KNIGHT III ~Battle. VI ~ →→ 165

PUNKY KNIGHT III ~Battle. VII ~ →→ 181

illust collection→197

あとがき→199

I first







ん……
出しているのよ
たくさん……
あん もちろん
中にね!

う……
くう!!
ダメだ
もう
ガマン
できない

いい
いい

あう……
ん
い……

あー

さあ
たっぷり
……
あッあッ

あー

あ
熱……

あっ
いい……

うう
うう

はあ
はあ

あー



ホラホラ
足がフラついて
いるよ

フ~~~~
何回出したか
記憶にない……



しっかりため込んで
また来てね——

パイア 今日の
ギャラを
来いよ 払ってやるよ

あら
もう終わり
なの？



まだ
やる気かよ!?

今日はお前一人で
三日分の売り上げを
稼いでいるんだぜ

ホントに どうりで
子宮が重たい
わけだ

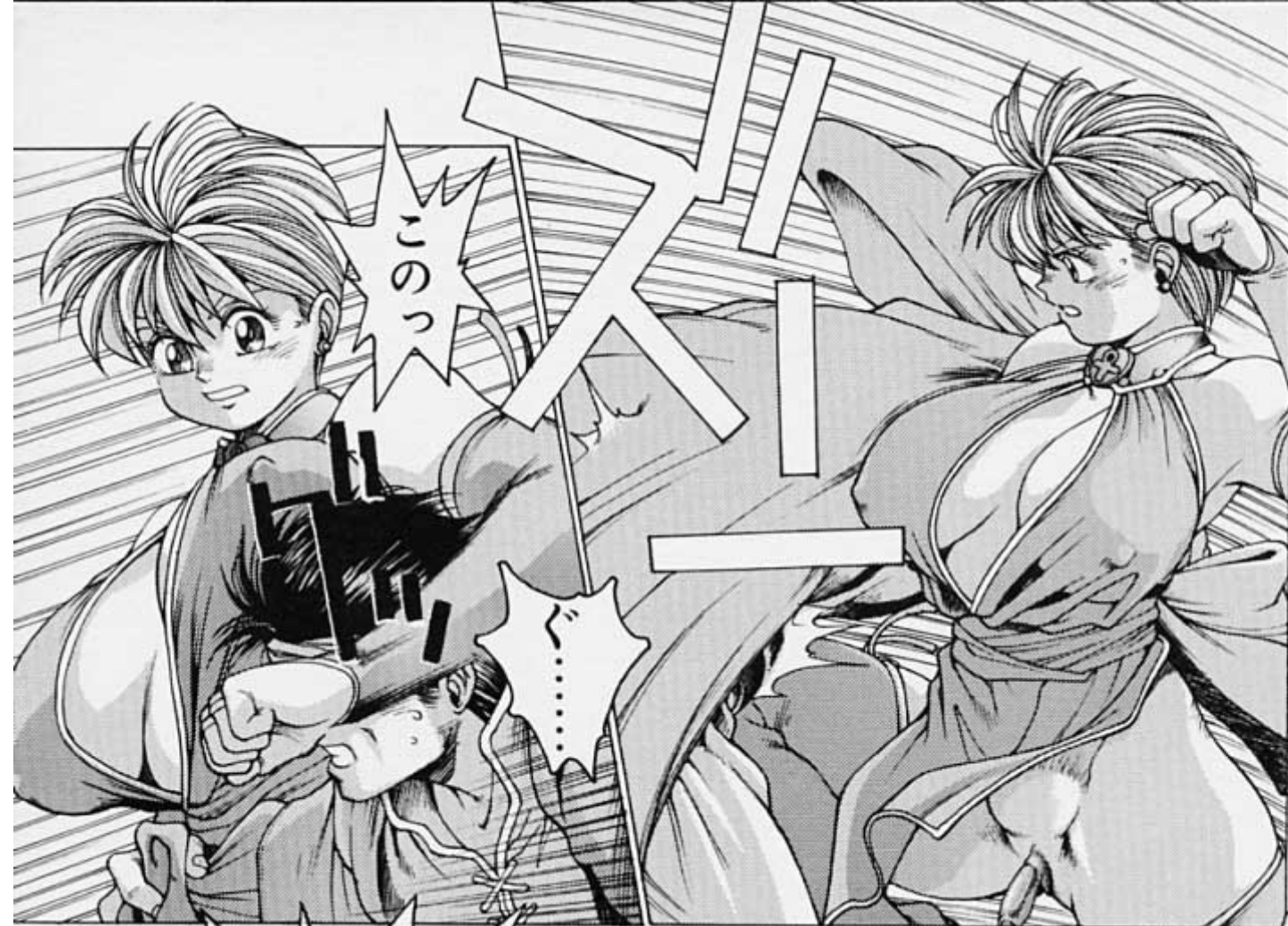


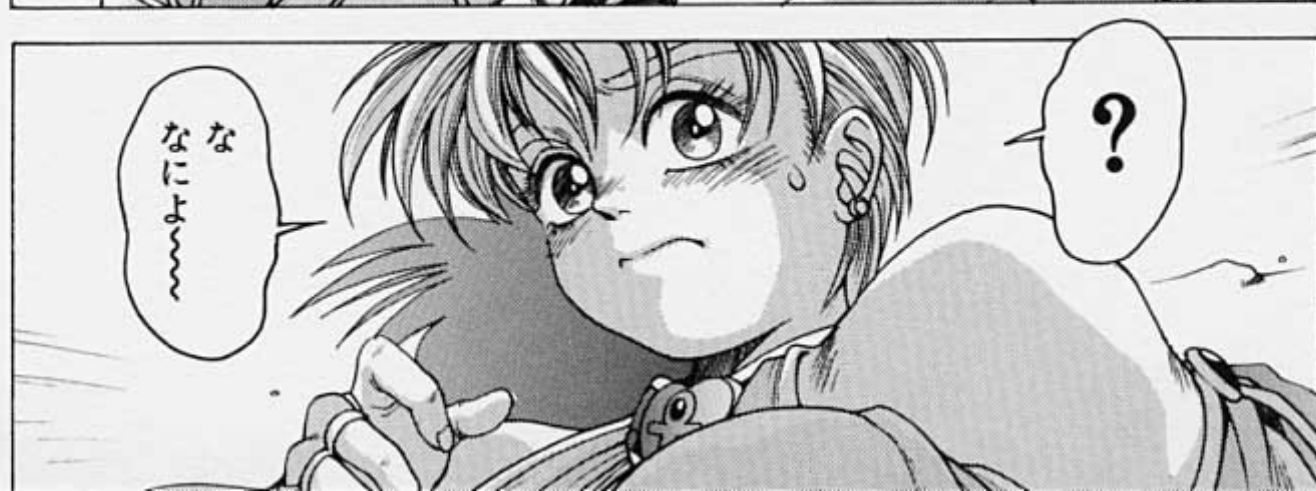
この
好きモノめ
傭兵ギルド
なんかやめて
またこっちに
来ないか？

あゝら
それは
ダメよ









最近この街でも
禁制薬物関連の
犯罪が増えて
きている

そして近々
密売組織の
大規模な取り引きが
あるという情報が入った

ふんふん
それで？

しかしわかって
いることは
そこまでだ

日時も場所も
詳細不明と
いうのが現状だ

まあ……
地道な調査の
結果

末端組織の
売人を見つけて
ようやくネタが
入りかけたんだが

どうし
ちやった
のよ？

お前がさつき
首へシ折った男が
その売人だよ!!

ごごめんな
さい





全く……

最近顔を
見せない
と
思っていたら……

副業の方に
精を出して
いたとはな

仕事がないや
しょうがないでしよ

背に腹は
代えられないし

だから今回の
仕事のメンバーに
入れておいたと
いうのに

副業にかまけて
本業をおろそかに
するようでは……

もう！

そんなに
いじめ
ないでよ

中に入ったら
体の方に
集中してよ……

もちろん！



あッ……
教官に
犯される
ときが……

やっぱり

フッフ
本当に困った
娘だな

さんざん
男どもの
相手をしながら
全く性欲が
尽きないとは……

あッ……

だッ……
だッ……



気持ち
いいんだ
もん……あッ

ふう……

ホント……
つまらない
ところね……

いてて
……

ゆうべは
ちよつと
やりすぎた
かな？

腰が
ツライ

あゝあ

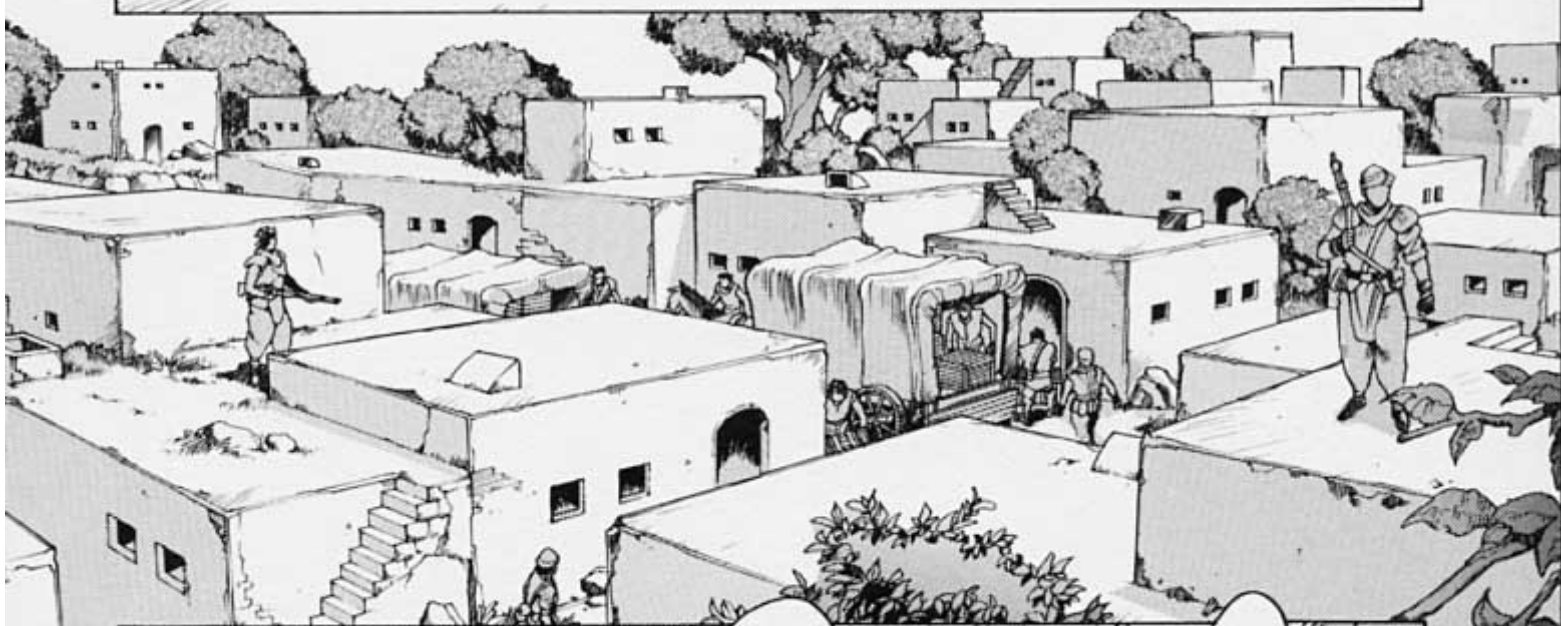
いい若者が
こんな所で
ボクッとして
いるなんて……

ヒマだから
オナニーでも
……

ん……











う〜む

これは
ひょっとして
大当たりかも!?



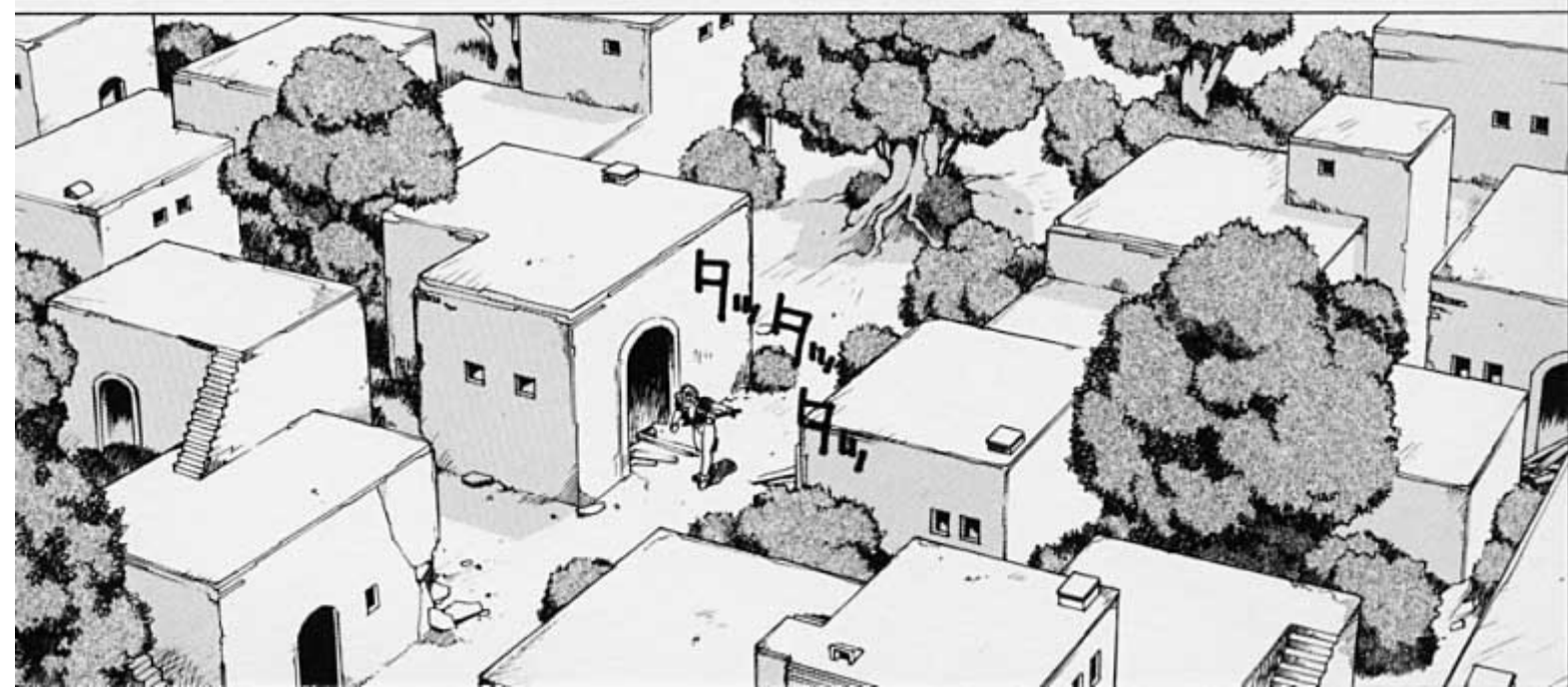
ここはひとつ
ゆうべの汚名
返上で……



もっと
詳しい情報を
集めなきゃ



教官って
いいカンして
るわ〜





最近の
ウッドランドの
調子はどうだい
？

なかなかの
稼ぎだな

特に麻薬は
いくらあっても
足りないほどだ

それは
結構な
ことだ

ほかの街でも
品不足のせいか
三倍の値で
売れてるそうだぜ

近ごろは
貴族相手の
売買も増えて
きてるが

特に媚薬は
破格の値で
買って
くれるぜ

フフフ……

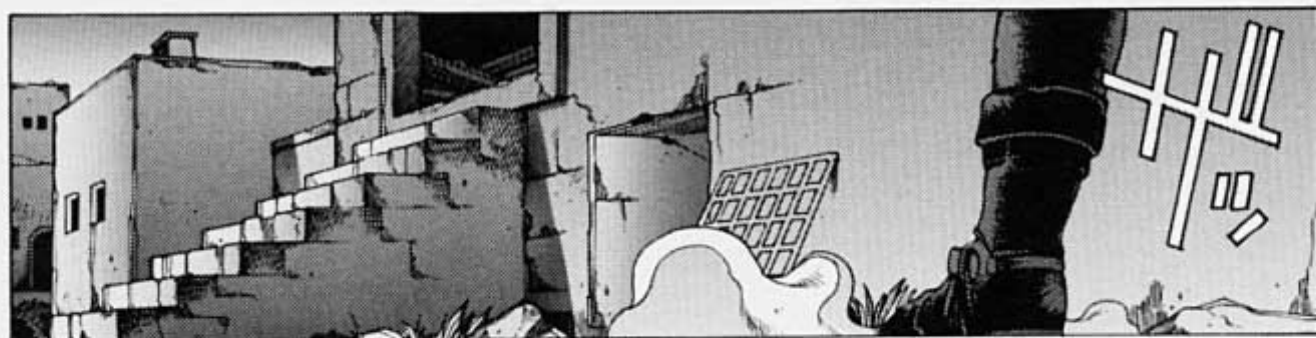
貴族のやつらは
一度ハマると
限度を知らん
からだよ

今回は
テオドラの組織が
新種の媚薬を
そろえてきたと
いう話だが……

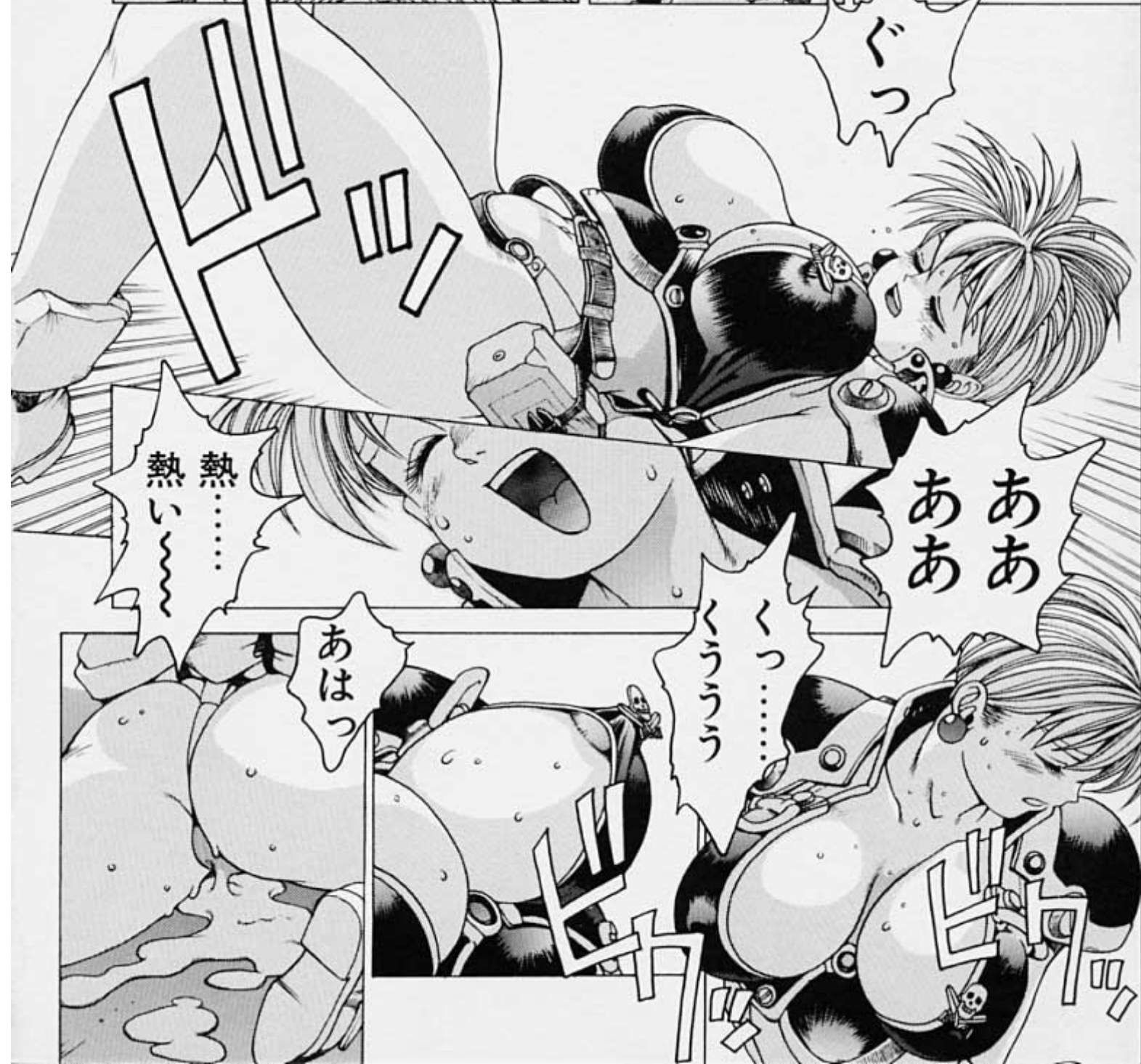
なるほど

また
ひと稼ぎ
できそうだな

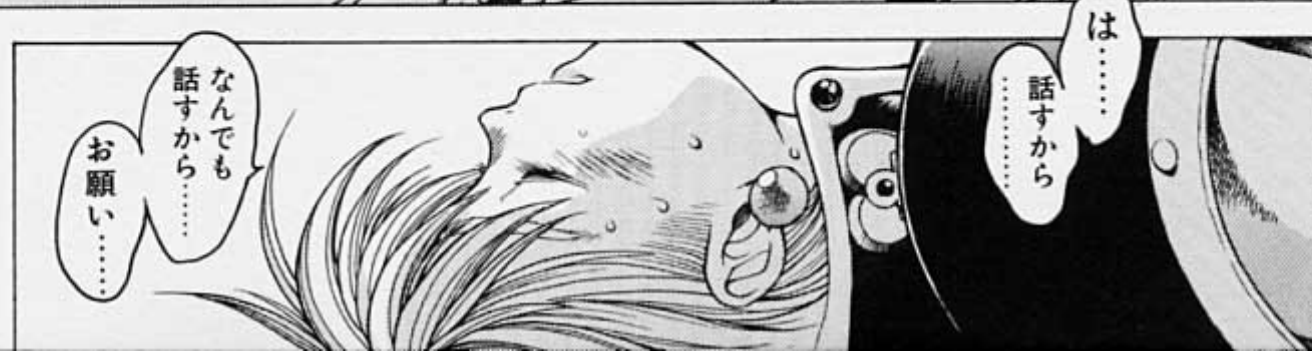
……











…要するに
ギルドの方は
まだロクな情報をつかんでないって
ことか？

今回は
情報の流出には
特に気を使った
からな

けど
あのカギが
戻らなければ

ギルドのやつらが
ここに來るって
ことは……

地下に
潜っていれば
外からは
わからないさ



この旧市街は
かなりの広さだ

この
地下アジトを
見つけたなんて
まず不可能だよ

まあこれで
安心して
取り引きに
専念できるって
ものさ

数日ここに
隠れていれば
ギルドのやつらも
あきらめるだろう

それじゃ
あたしは
ちよっと……

なんだよ

もうすぐ
取り引きが
あるんだぞ

フッフ
だってあいつを
ほっとけない
だろう？





はああ
あん

キ
キュッ

キ
キュッ

あッあッ
あうっ

いいよ!!
すっごく……

今まで
おあずけをくらった分
強烈なエクスタシーを
感じるだろ!!

ギョッ
ギョッ

ギョッ
ギョッ

イクッ
イクッ

くうう
うう!!

ピュッ
ピュッ

ああ

本当に
イッてる
よ〜!!



ねえねえ
これってどこまで
大きくなるの？



こいつは
日ごろから
相当シゴかれて
るな？



あぁ
あッ!!



あぁん

歯を立てちゃ……
いいいッ!!



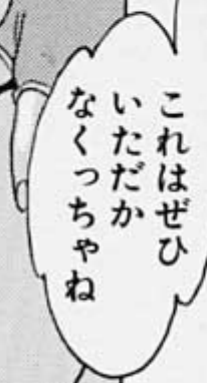
おやおや
母乳は吹き
出すわ……

精液は
あふれ
出すわ……

ガキのくせに
とんでもない
ヤツだね



それに
クリトリスも
こんなになって……



これはぜひ
いただか
なくっちゃね



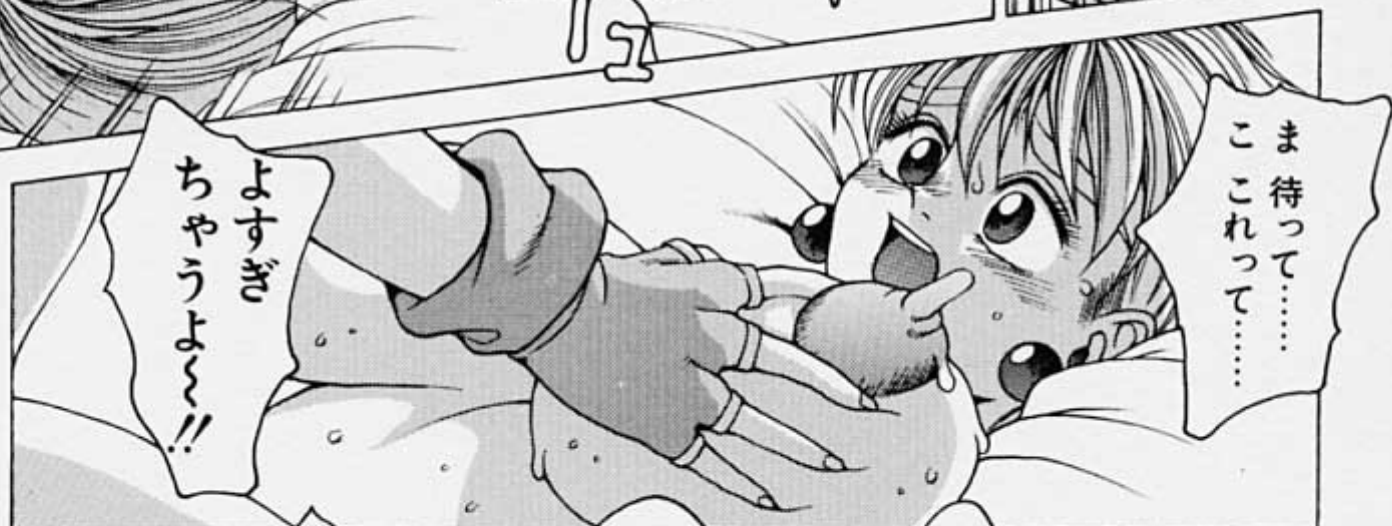
あ……
女の中なんて
初めて……



あっ
んっんん



は……
入ってる























チ……
苦勞して
集めた
商品が……

これだけしか
運び出せない
とは

ん？

もらっ
たあ!!

せいっ

あたしと
したことが

さっさと
殺しておけば
よかったよ!!

フン!

もう逃げられ
ないよ!!



フッフ
気合いだけは
一人前だけど

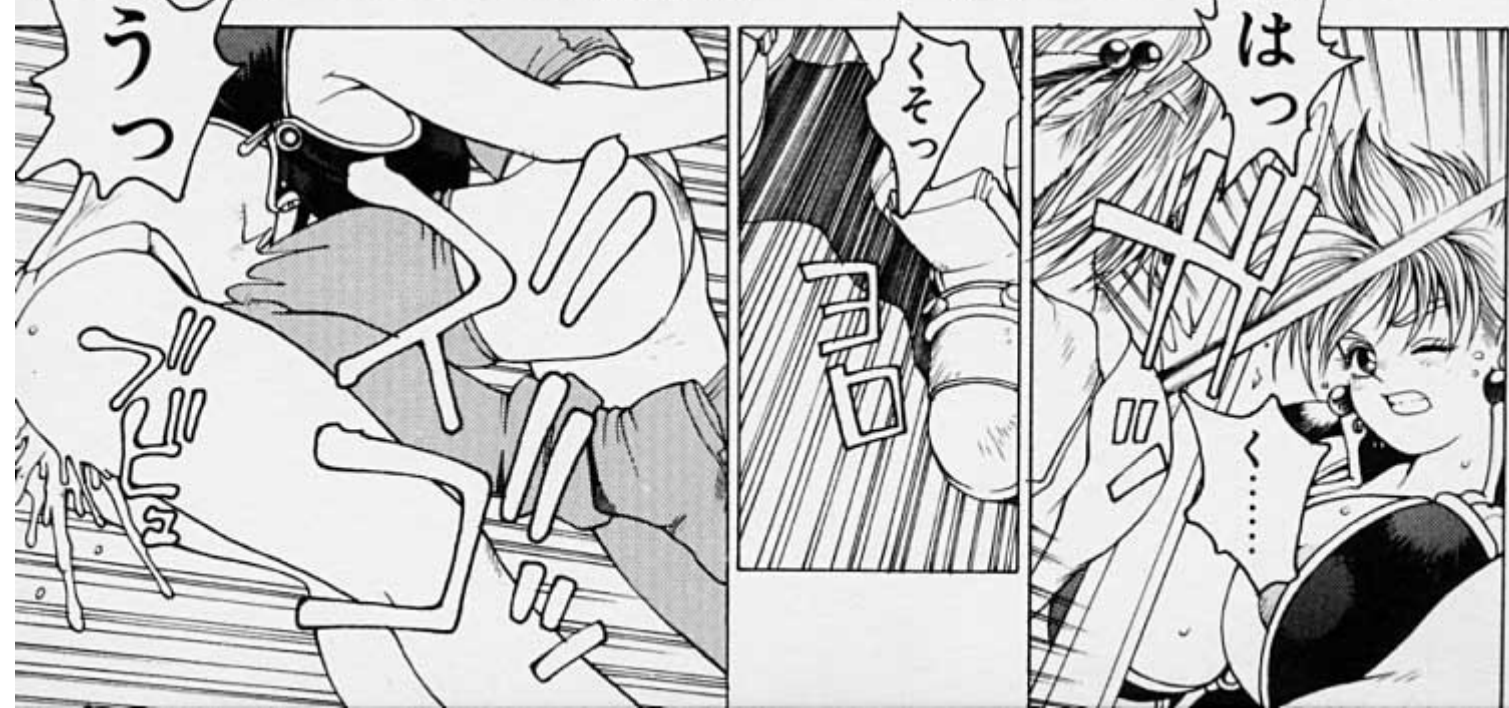
少々腰に
きてるよう
だな

くっそ〜
ゆうべから
何回やってん
だろ……

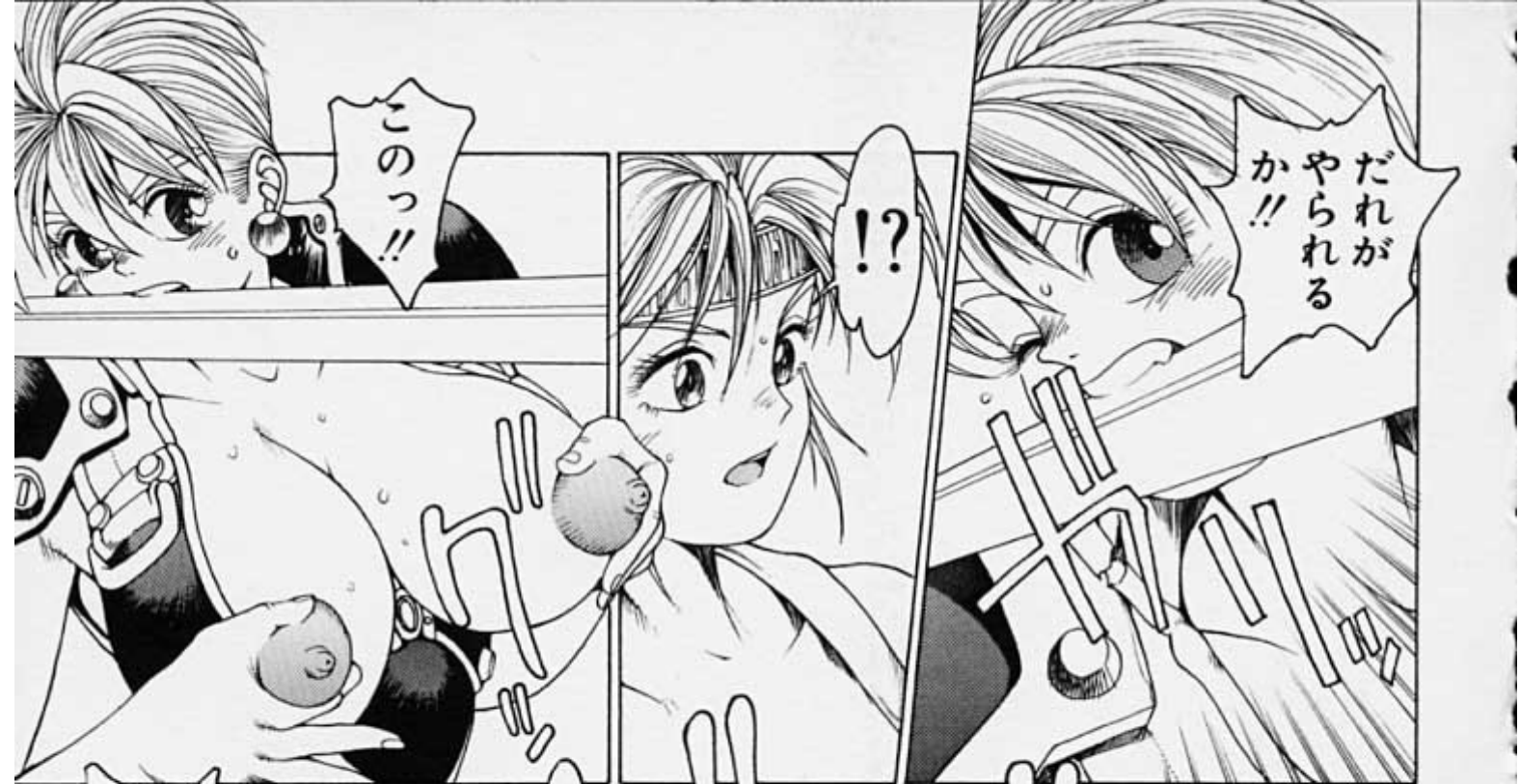
はっ

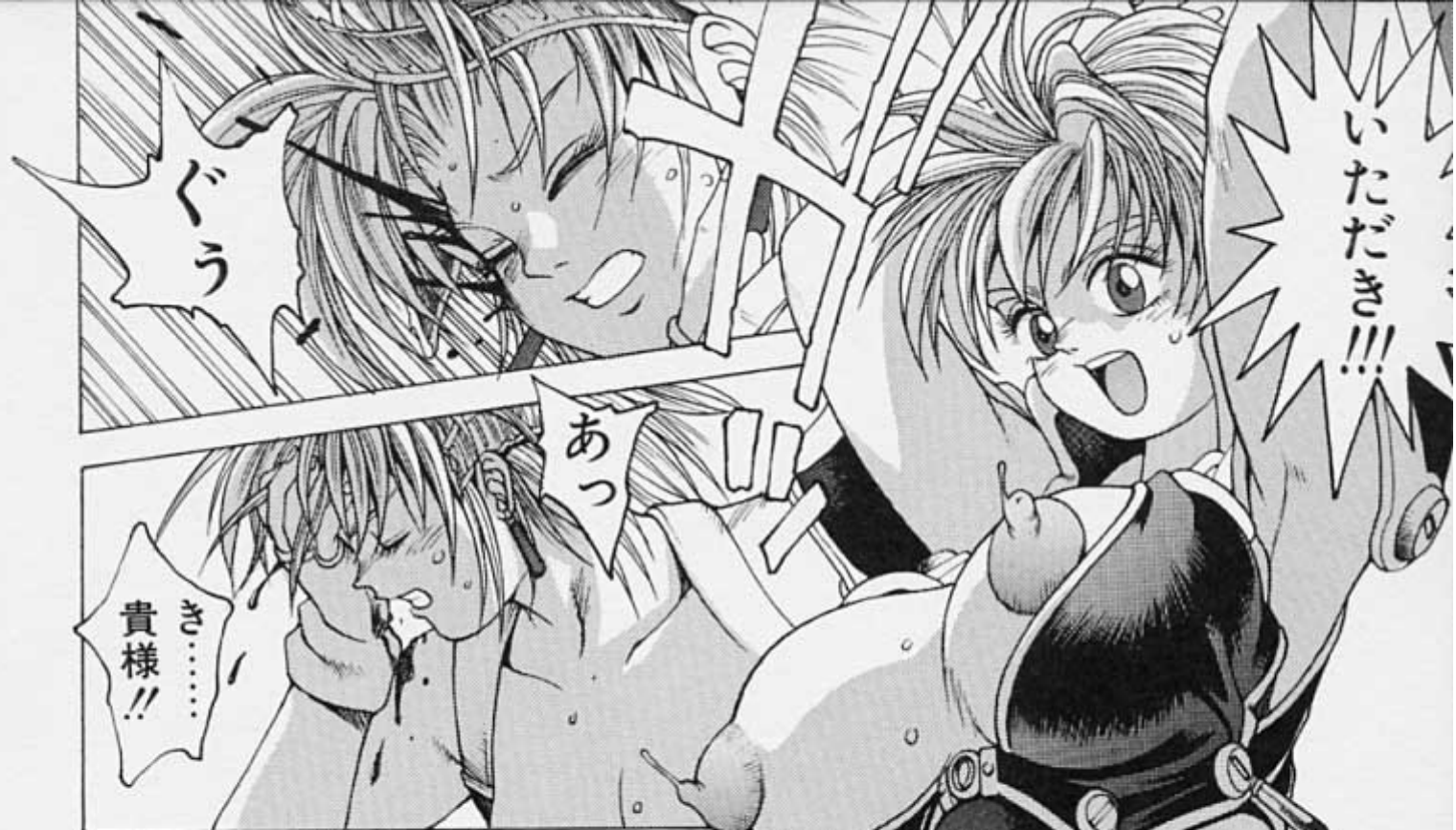
くっそ

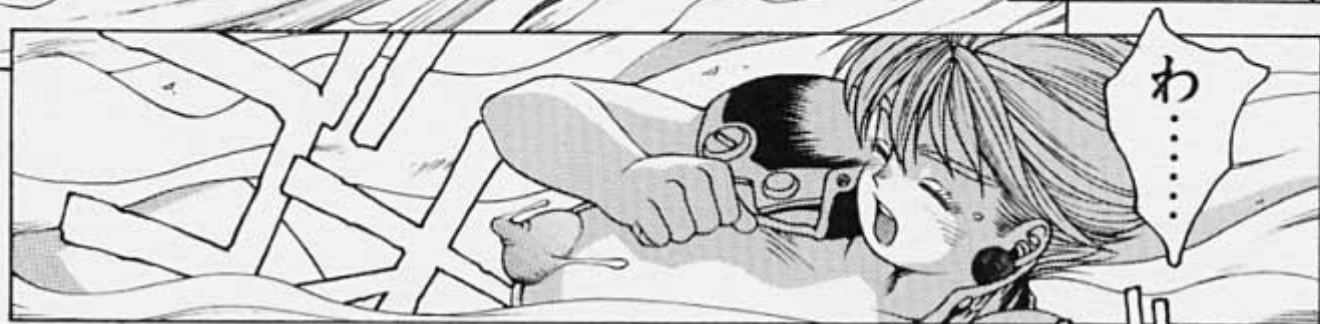
うっ













II

second









やれやれ

結局
クズ仕事を
押しつけ
られた
感じだな

その上
タダで
やられて……

仕事前に
やっちゃうと
調子出ないの
からね
体が火照る
から……



ん~~~~

こんなことなら
もう何発か
犯された方が
スッキリするのにな

あいつも
ハンパなんだ
から~~~~

ん……ん
あーん

グニ
ニ



クエ~~~~

え
なに?

もう
着いたの?



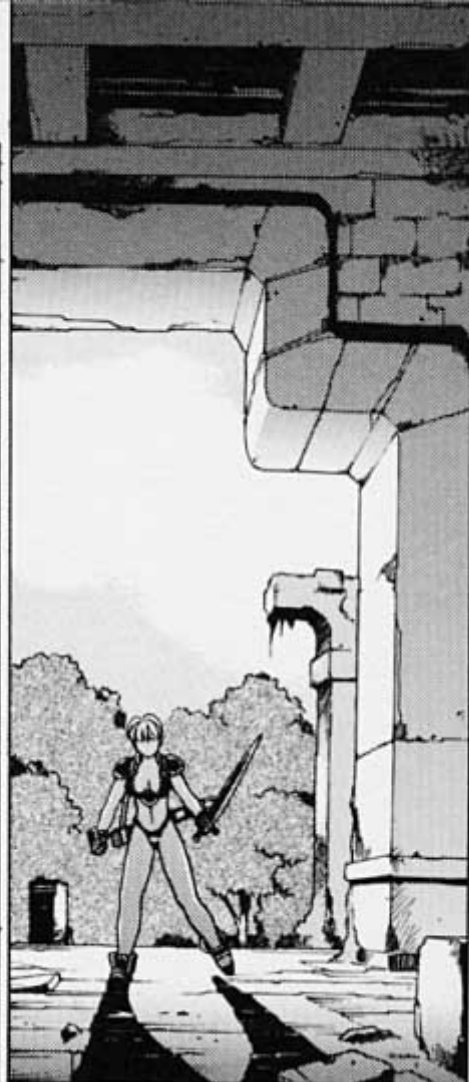
ちえっ

オナってる
ヒマもなしか



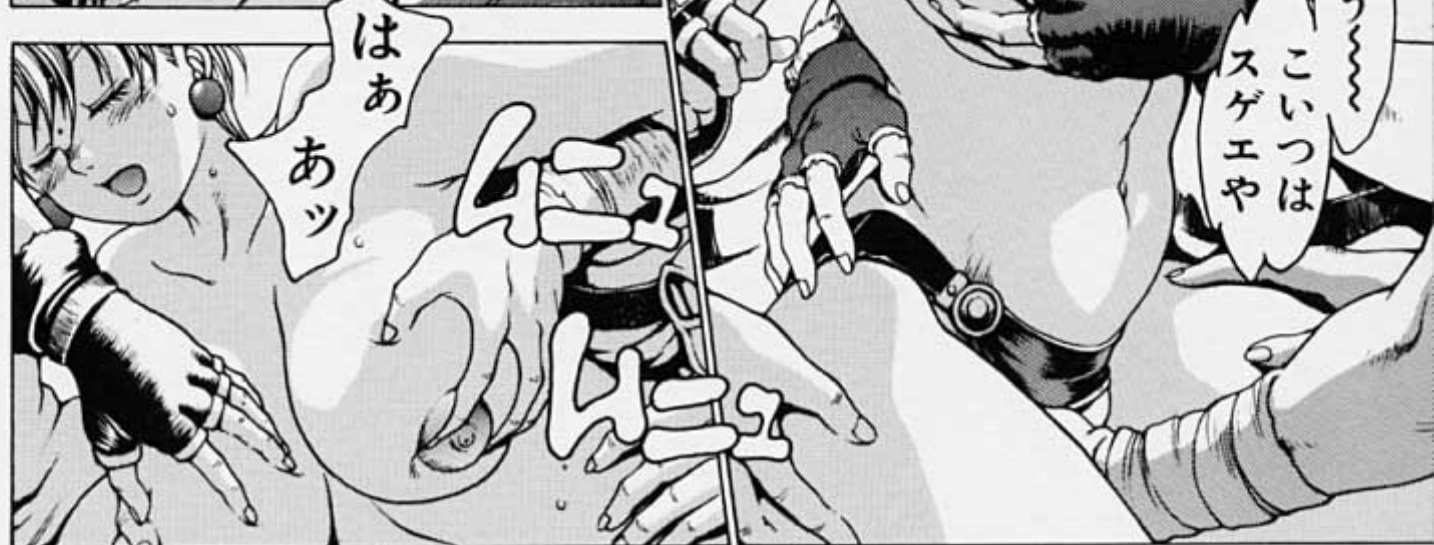














あああ

人数が多いんでな
使える穴は一度に
使わねえと……

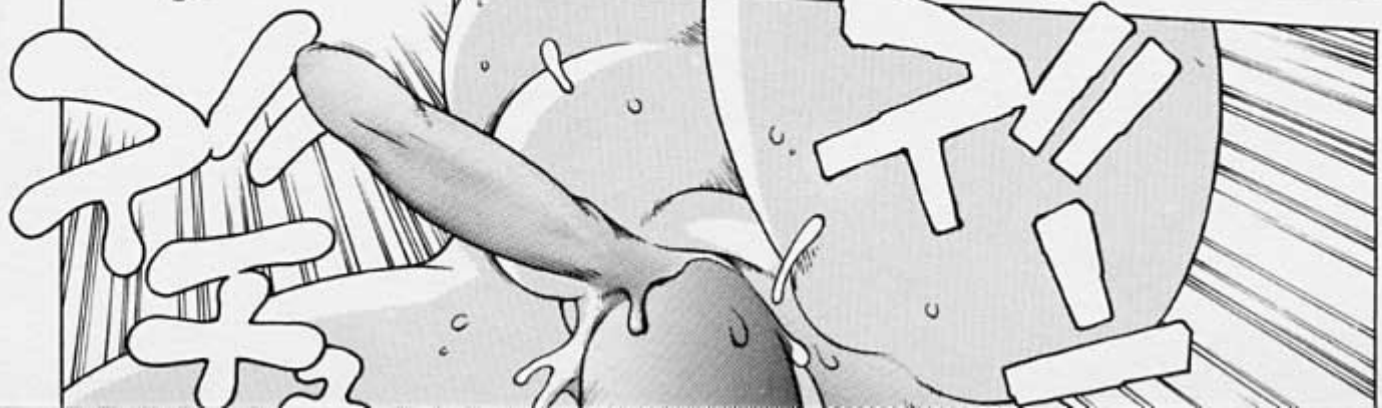
え……

あつ

いい

はあ

はっはっ





おおお

こりや
スゲエ!!

膣壁が
ムチャなからみ方
しやがるぜ!



あん あん

ああ



ガ
タ
タ
ニ
ユ



あつく……くる!

なんて
やっだ……
ももう
ダメか……

んっ

んあっ









はあ
はあ

突いて
突いて
エ

あーん

あっ
ああ
ああ

だ……
出して
エエ









いやああ

あんなあつ

あついつ

くううう

クハクハ

ぐうぐう

クハクハ

クハクハ





はあ

はあ

はあ

う……

く~~~~

一滴残らず
しほり出した
感じだぜ

腰が
いかれた
か……

フフ

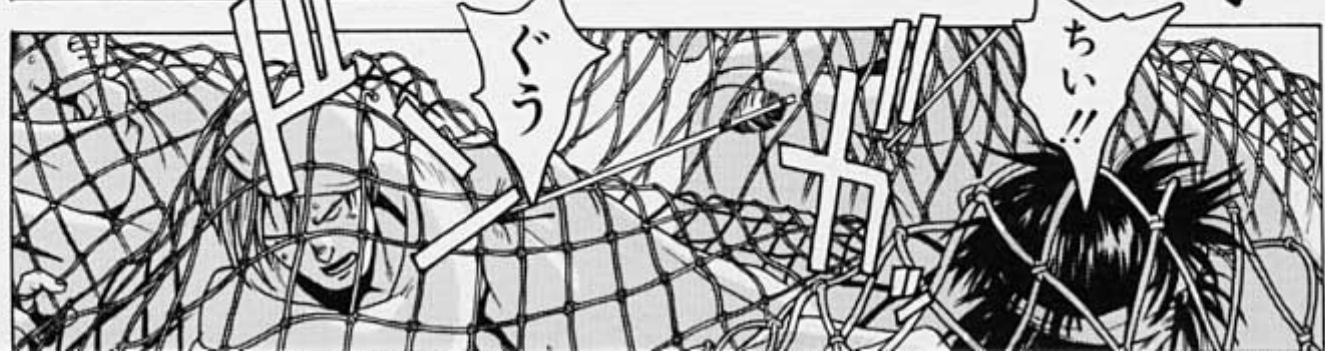
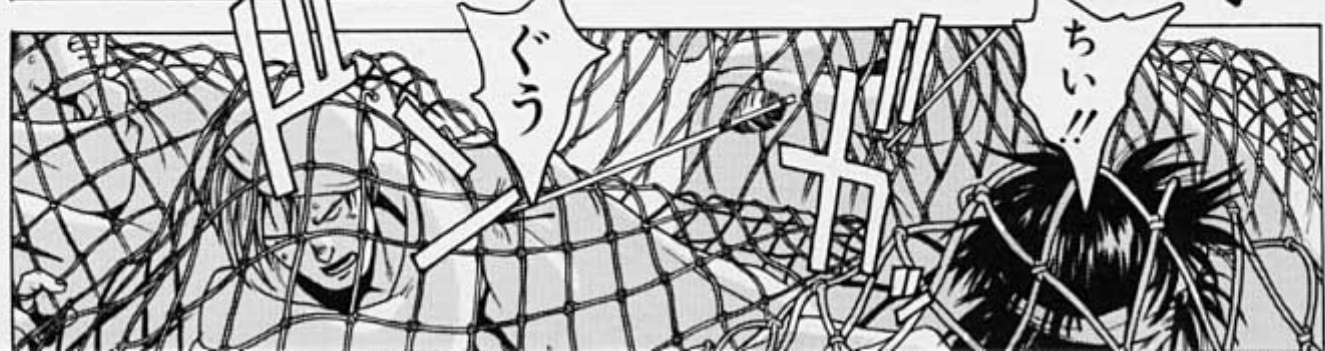
このまま
こいつも連れて
いきてえ
ぐらいだが……

今は逃亡中の
身だからよ

ちよっ
ちよっ
と

ああたしは
生かした方が
お得だよ……

へっへっへっ
最後に断末魔の
表情を見せて
もらおうか





こいつら
強盗・殺人・強姦と
なんでもありの
凶悪犯連中さ
終身刑を
くらったところを
三日前に脱獄
しやがったんだ

それで？
なんでいちいち
あたしを巻き込む
のよ……

ガセネタまで
つかませて

あいつらあれでも
傭兵あがりのプロだ
正攻法じゃ
こっちの被害も
バカにならんだろ

連中は
ブチ込まれて
数年たつてた
そうだから
お前をエサにすりや
無条件で
食らいつくと
思ったんだよ

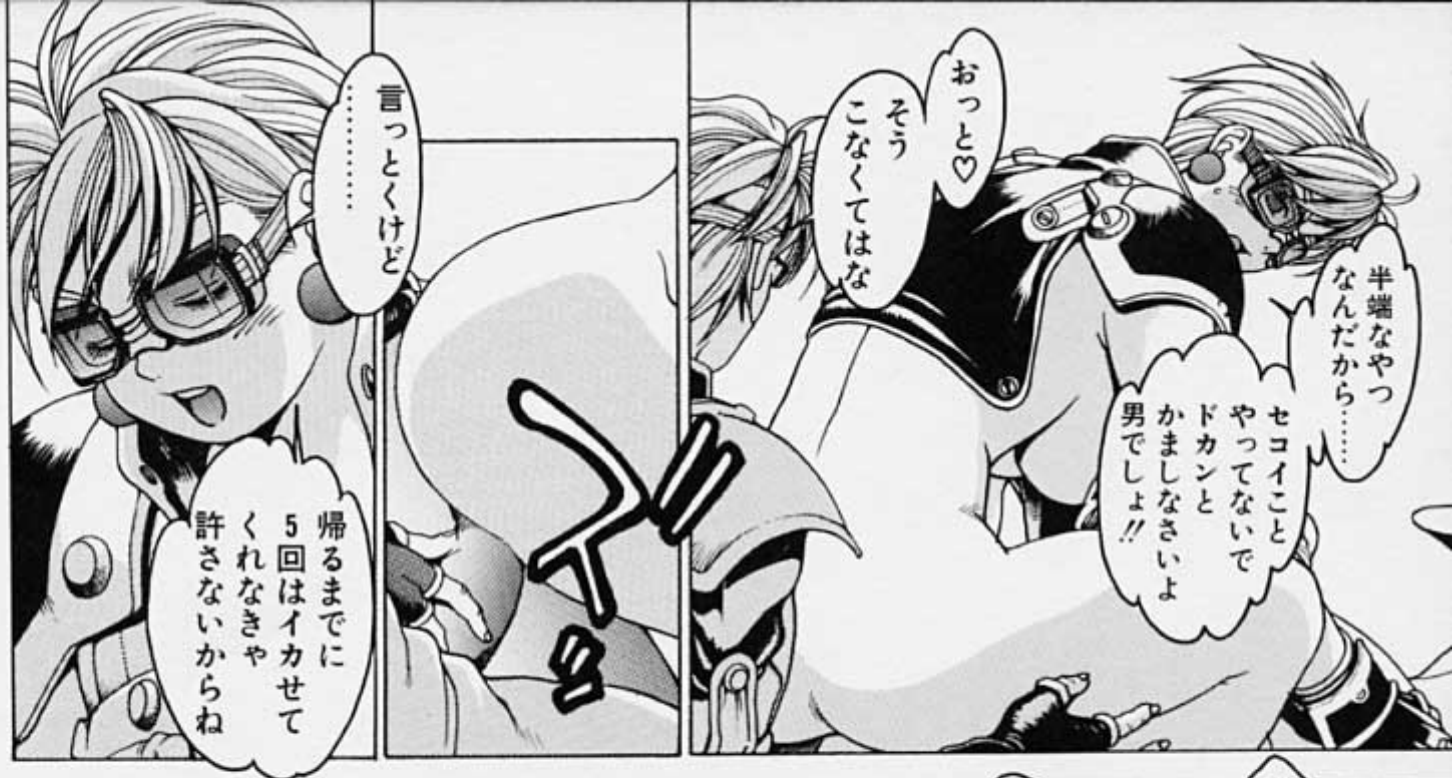
人をなんだと
思ってたんだよ

そう
怒るなって
お前にも
ちゃんと報酬は
出るんだから

当たり前よ
あれで
ノーギャラじゃ
たまつたもんじゃ
ないでしょ！

……ったく



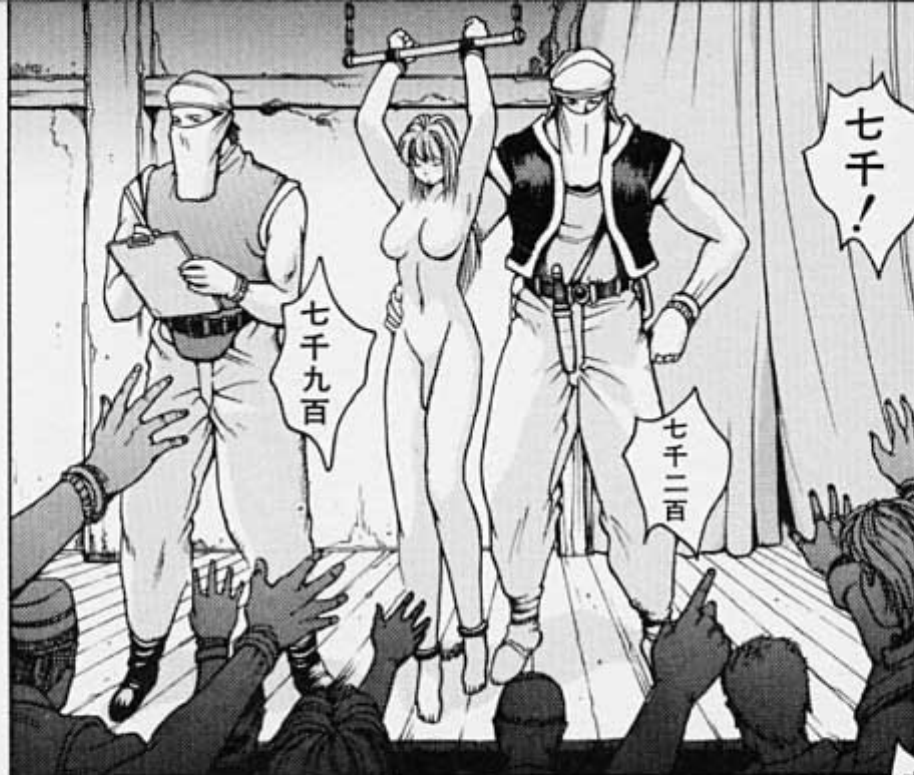


III

third

~Battle I~

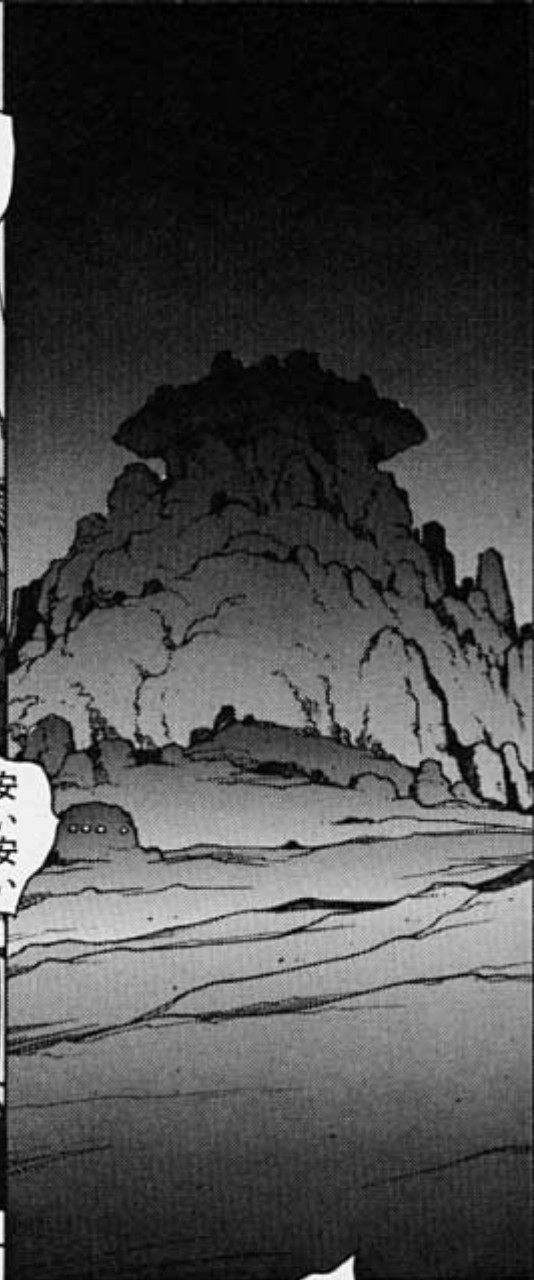




七千!

七千九百

七千二百



安い安い

かの魔導師
デルファス様が
腕によりをかけた
肉奴隷だ!

そこらの闇市の
安物とは
ワケが違う!



九千五百

おお!
いいね
いいね
もう
ひと声!!

九千三百

九千!



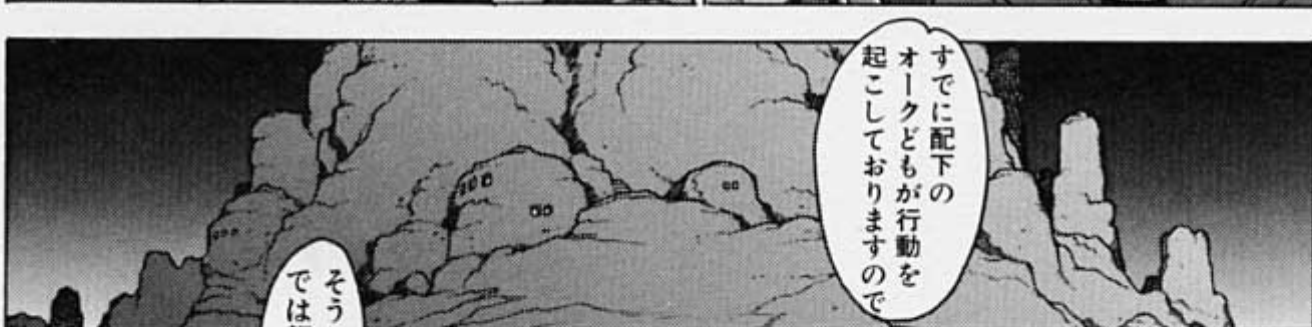
一万三千!!

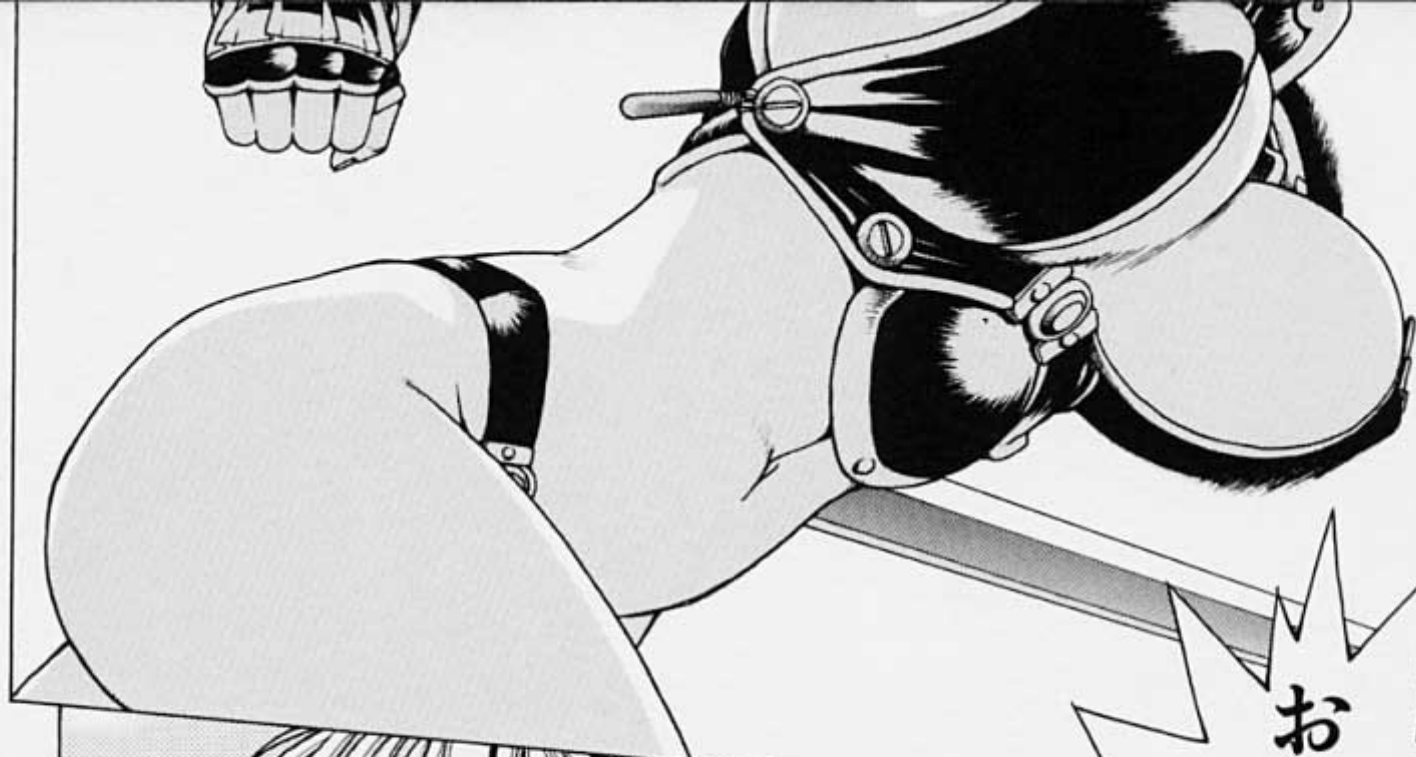
商品番号12は
サージェス
男爵へ!

さてお次は
豊胸加工を施した
13年物だく!!

フッフ……

PUNKY KNIGHT





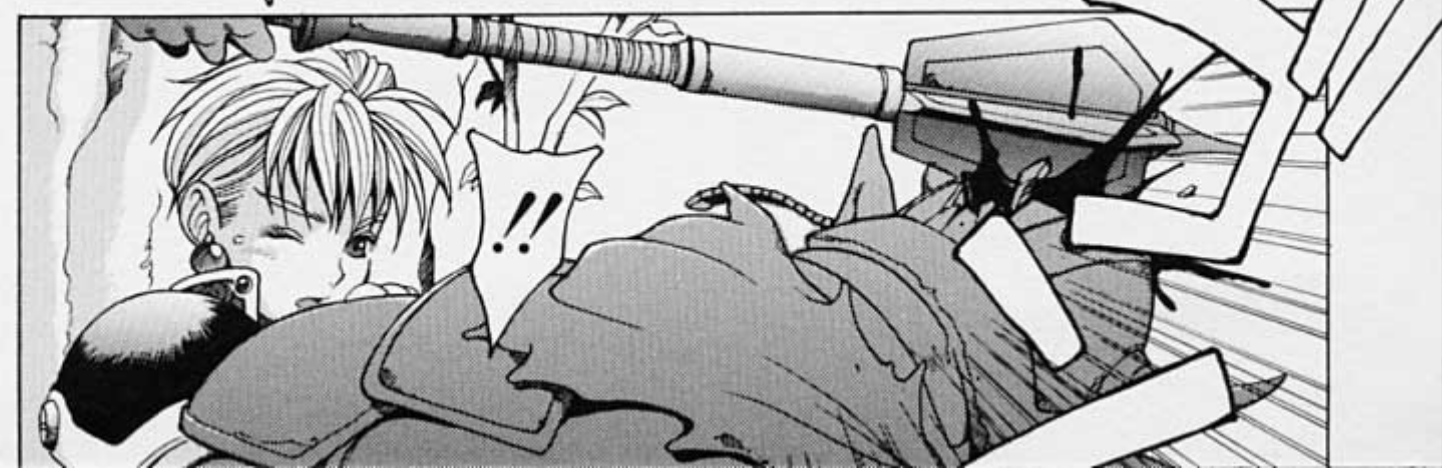
おりゃああ!!!

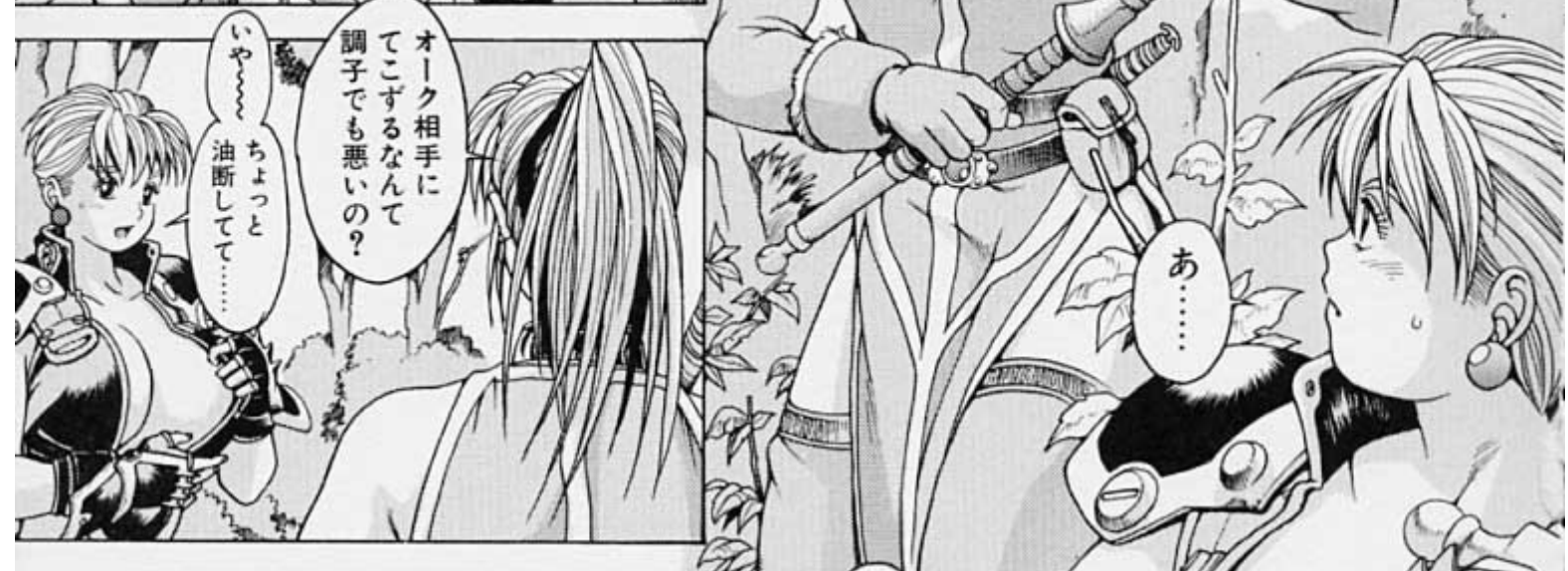


ガアア















ダメ……
ダメだって……

こんなことで
仕事を受けるわけには
いかないのよ……

あら？

でも体の方は
ちゃんと反応
してるみたい
だけど……



これは私の
誠意を受け取って
くれたと解釈できる
のではなくて？

そそれは

条件反射
みたいなものよ



ウフフ

口で体裁を
つくろって体で
本音を語るなんて
バイアらしいじゃ
ない

あッ

グニユ

ファアラ……
目が怖いよ

ファアラったら
聖職者がこんな
ことやってて
いいの!!

あら
それなら
大丈夫よ





ああ!!

あーん

す……
ごい……

グググ

あッ

激しすぎ

腰……

フア……
フア……
フア……

だって……
これが報酬
なんだから……

あーん
ねじれ
ちやう~~~~

しっかりと
払い込ま
なくっちゃ

モウウー

バイアったら
あたしの中で
どんどん大き
くなって……

余裕で奥まで
突き上げて
くるくく

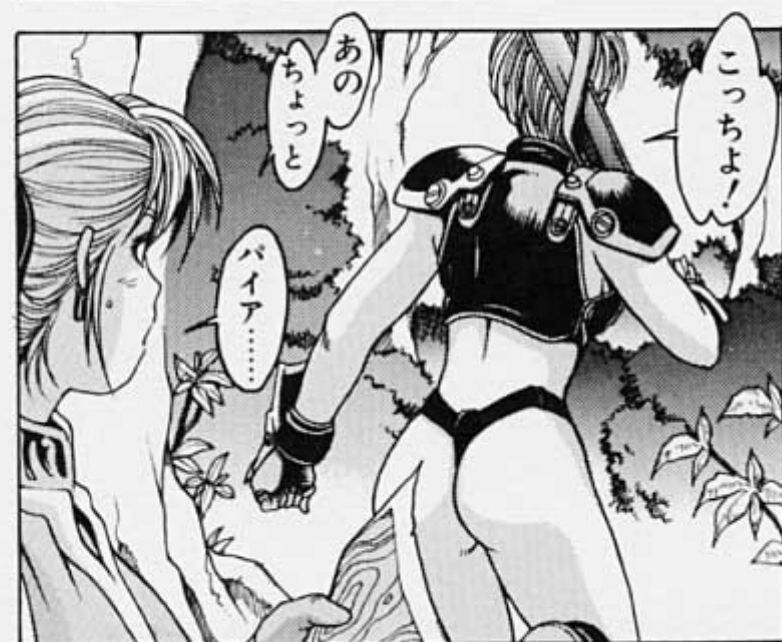
はっ

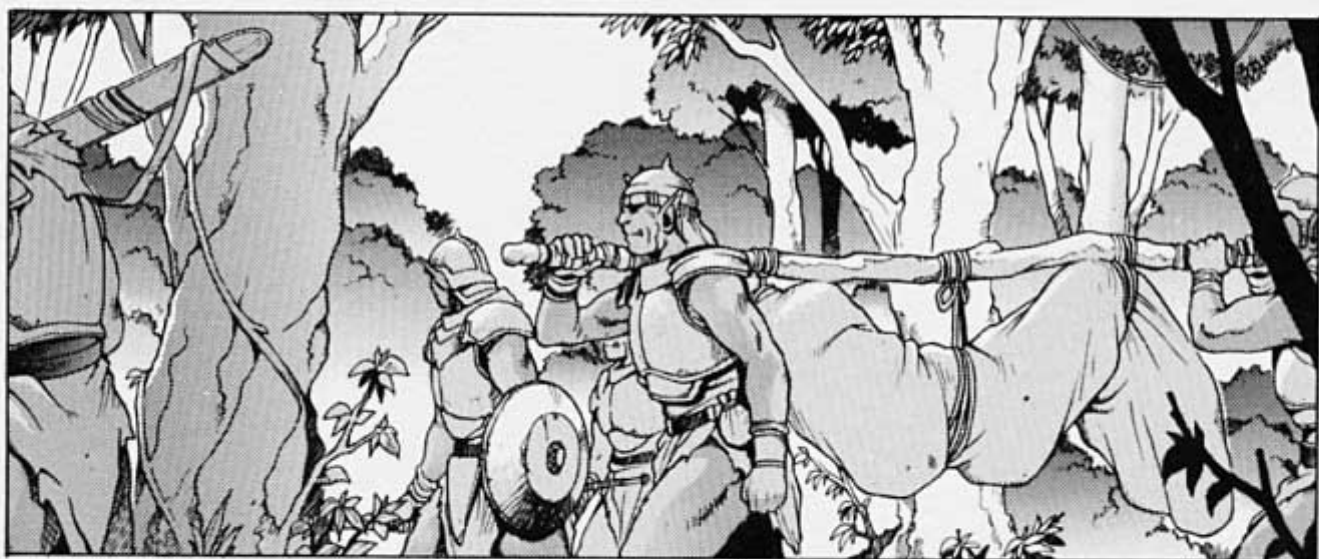
はうつ

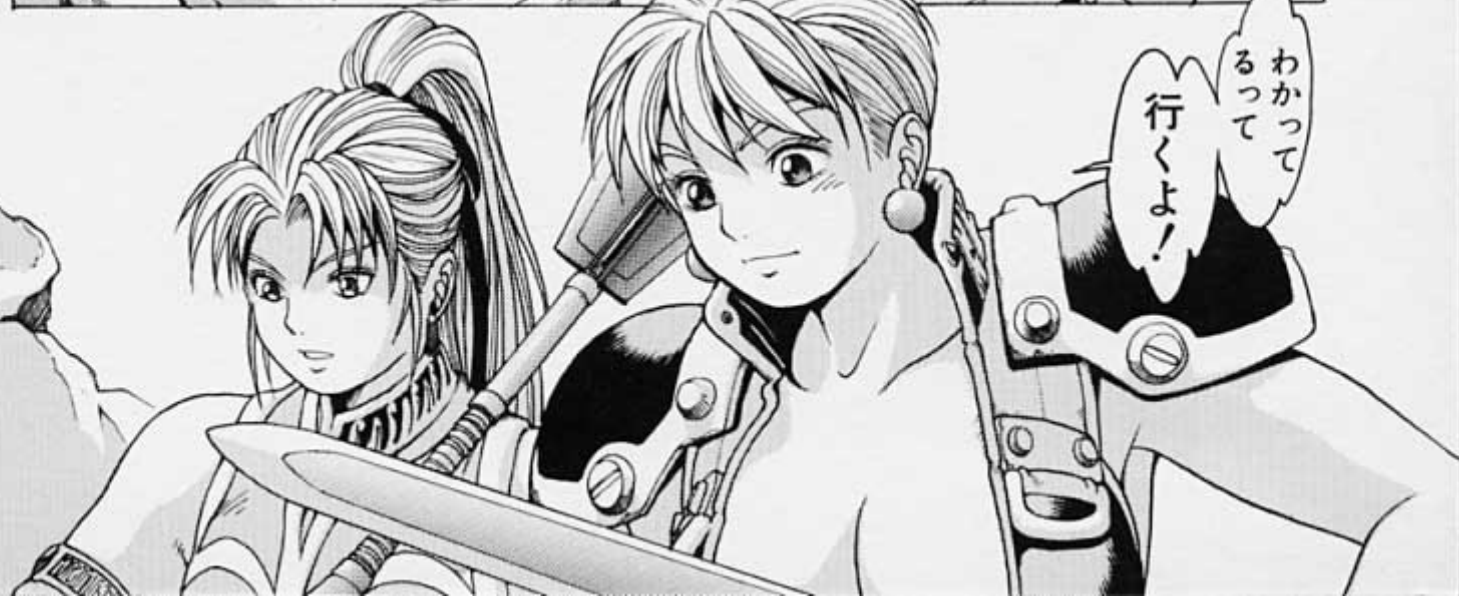
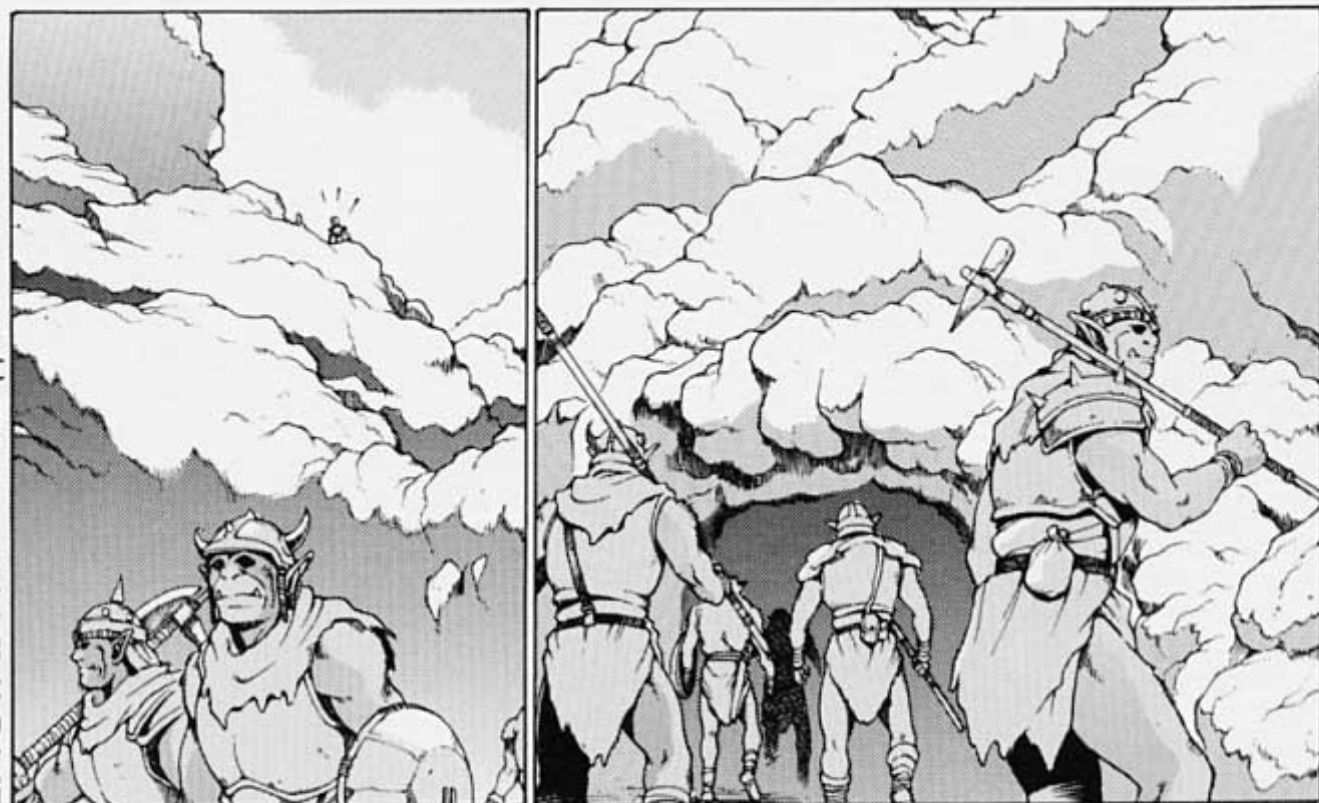
い
い

い
つ

!!!





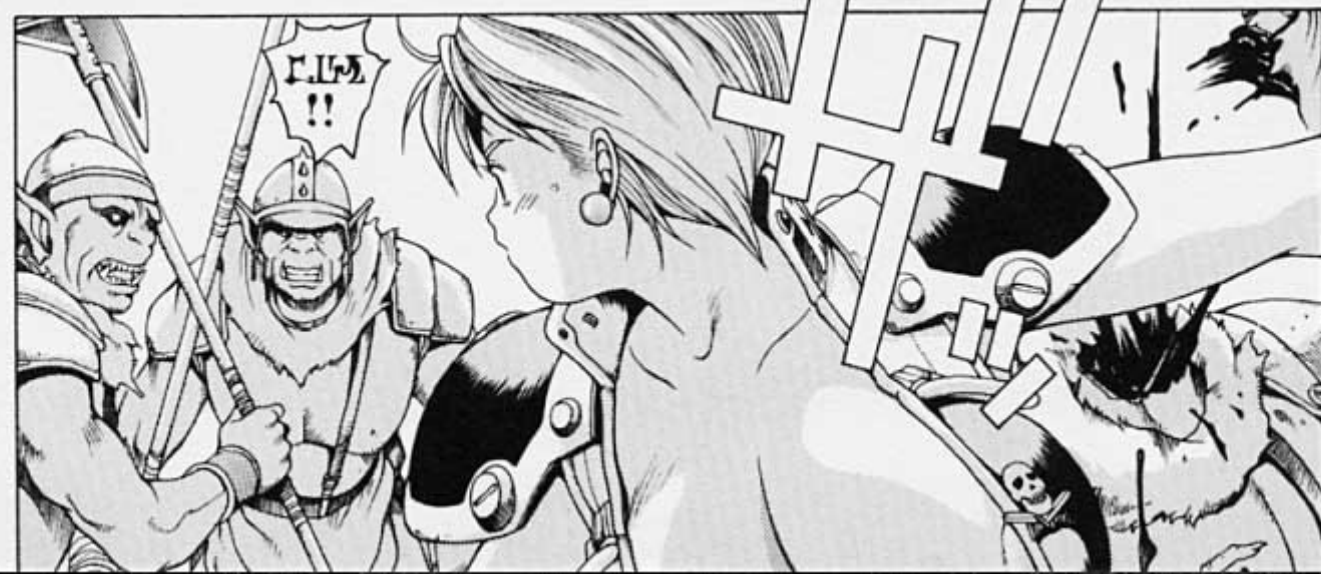


III

third

~ Battle II ~







おそまつな
見張りね

所詮
オークか

ま
そういうこと



ずいぶん
張り切って
いるわねえ

さあ
気合い入れて
いくよ!!



悪いわねえ
タダで
手伝って
もらって...

だって
ノーギヤラだから
せめてオークの首で
稼がないとね



いいや...
別にイヤミで
言っただけ
じゃ...











あらら

変な所に
出ちゃったぞ
.....

行き止まり
だ

オーク狩りに
夢中になりすぎて
はぐれたかな

マズったなあ

急いで合流
しないと.....

まあ
そう急ぐことも
ないだろう.....





光栄だな

名高い
ウッドランドの
傭兵ギルドが
そこまで注目して
くれるとは

さすがは
闇の大魔導士と
言ったところか

フッフ

バツカ
じゃないの!?

ギルドのリストじゃ
裏の変態商人って
ことになってるよ

それに今の
魔法だって
ちっとも効いて
ないぞ!

さては
呪文を間違えたん
じゃないの!?

フッフッフ

一瞬のうちに
強烈な快楽が
全身を貫くのだ

今のは淫魔の
暗黒魔法に
私が改良を加えた
強力なものだよ

フン
そんなモノ
とつくに
経験済みよ!

第一効かないや
なんの意味もないわ

フッフ

剣の達人に手足を
鮮やかに
切り落とされれば
瞬間的にはなんの
苦痛も感じないと
いうが……

それと
同じような
ことだな

はあ?

なんだかよく
わかんないけど……

おっと

あんたの首を
落とせば
終わりでしょ

お前はすでに
かつて経験したこと
がないほどの快楽に
達しているのだ!

ハハハハ
まだ
わからんのか!?

さっさと
下りて……

あたしは
なんともないって
言ってるでしょ!!

つたく
うるさい
やつめ

肉体がすぐには
反応できずに
いるだけなのだ

しかし
あまりの激しさ
ゆえに……

え?



な
なんで
こんな……

ホホオ……

思った以上に
反応がいいようだ

え!?

ちょ……
ちよつと……



ま……
待って……

ピチャ
ピチャ

ポッ

ククク……

イって
しまえ……









どうした
どうした
こんなにシゴいて
やっておるのに

……
!! !!

遠慮せずとも
もっと声を
出さないか!!



も……
もう……

知らない
から……



どれ……
ひとつ内側からも
試してみるかな

私は素材の品質に
うるさいのだ

ひっ

いいい

ああ

はうう

ぬううう
ここれは……

このカラミ
具合は……

うはっ

大変よく
できましたアア
!!

ダメエエ……
気持ちよすぎるうう
……

ホントに……
パイアったら
どこ行ったのよ



III

third

~Battle III~





はあ

はあ

あ……



デルファス様
ご無事で!?

当然だ

それどころか
十分に堪能させて
もらったぞ



うむ

なんとも
信じられぬほどの
名器ではないか

これまでに
収集した素材とは
まるで比較に
ならんぞ



こうなれば
集めた娘どもは
後回しだな

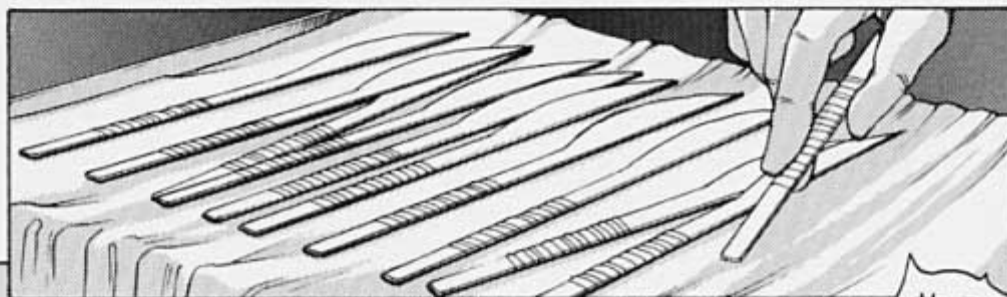
まずは
こいつから手をつ
けるとするか

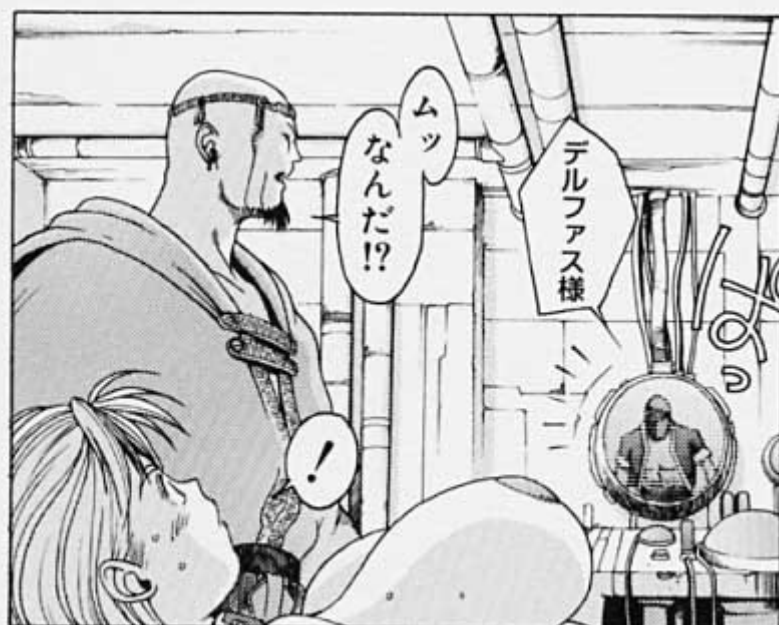


おい

こいつを
すぐに
工房へ運び込め

はっ







さあ 諸君
準備はいいかな？

はっ すべて
整っております

やはり仕事と
いうものは
楽しくなければ
長くは続かない

お前の
もたえる姿を
見ながらの方が
やりがいがある
というものだ

冗談じゃ
ないわよ

このままで
手術なんて……
こら~~~~

ダメよ そんな……

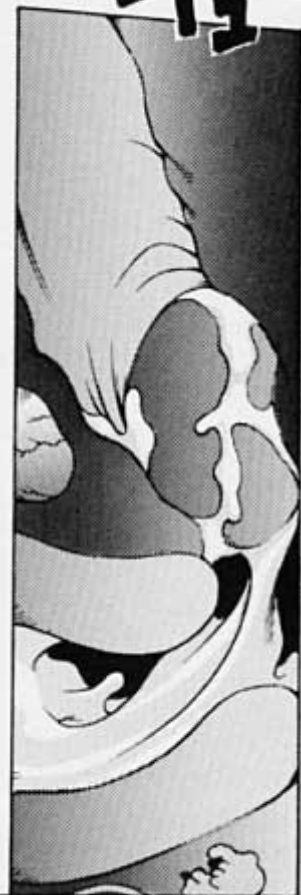
言っただろう
痛みは感じないと

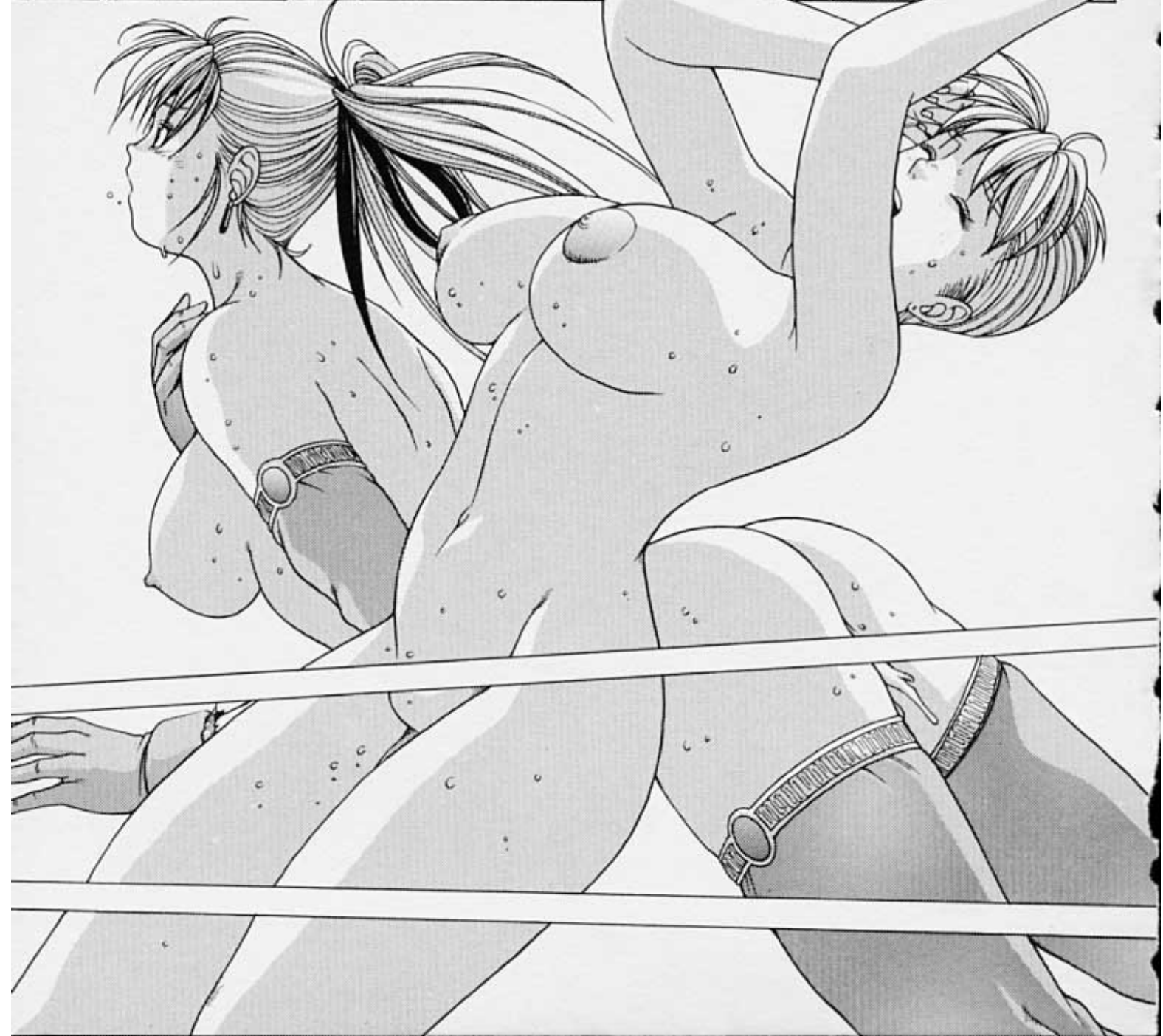
痛みだけはな
フッフ……

!!!

✂











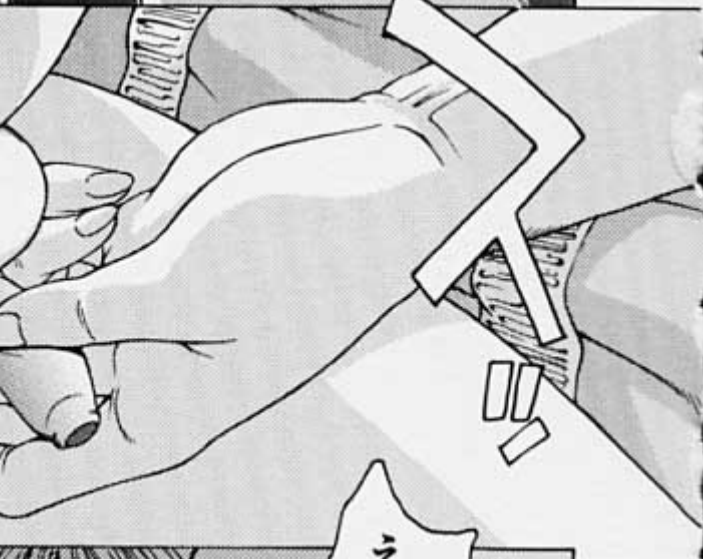
あ…そうだ
あたしの体
……
なんとも
ない!?

下の方に少し
違和感が
あるけど……

見事な
ものだろう?

手術の傷跡すら
私の魔法で跡形もなく
消えてしまっている

一体何を
したのよ!?



え……

ええ!?

ここの
感じは……



そうか
何をされたか
知りたいかね?

知りたい
だろう?

いや……
その……







何かが
かけのぼって
.....

.....
これは

なに!?
なに

え.....















どうかな？
精管をヤスデが
逆流していく
感覚は

おお
あ

そ…そんな
奥まで……



いひ……

くふ……

うううん……んん!!



ヒヒ……
何せ数が
多いからな
後続に押されて
先頭はどこまでも
突き進んでいく



ついに精囊に
達したか!?

おお

ひいひいひい!!

ヒヒヒ

!!!

なんとか
言いながらも

残らず納めて
しまったではないか

はあ

う動く……
動いてる

気持ち
悪い!!

タヤ
タヤ

なに?
気持ち悪いだと

そいつは
イカンな……

んん

はっ

気持ちよいなら
ともかく気持ち
悪いなど……

この特製媚薬で
最後の仕上げを
してやろう

あ……

あん……

ドク
ドク
ドク

肉奴隷たるもの
あらゆる刺激を
快楽へと変換
できねばな

イヤッ

『淫魔殺し』の
異名を持つ
強烈な薬だ

お前は人の形をした
むきたての
クリトリスとなる

ちゅー
ちゅー
ちゅー

!

なに……

ム
ム
ム



ハハハハ
どうだ子宮に
くるだろう!?



あ……
きてる……
きてるウ



あああ……



あい……!!

くううううう

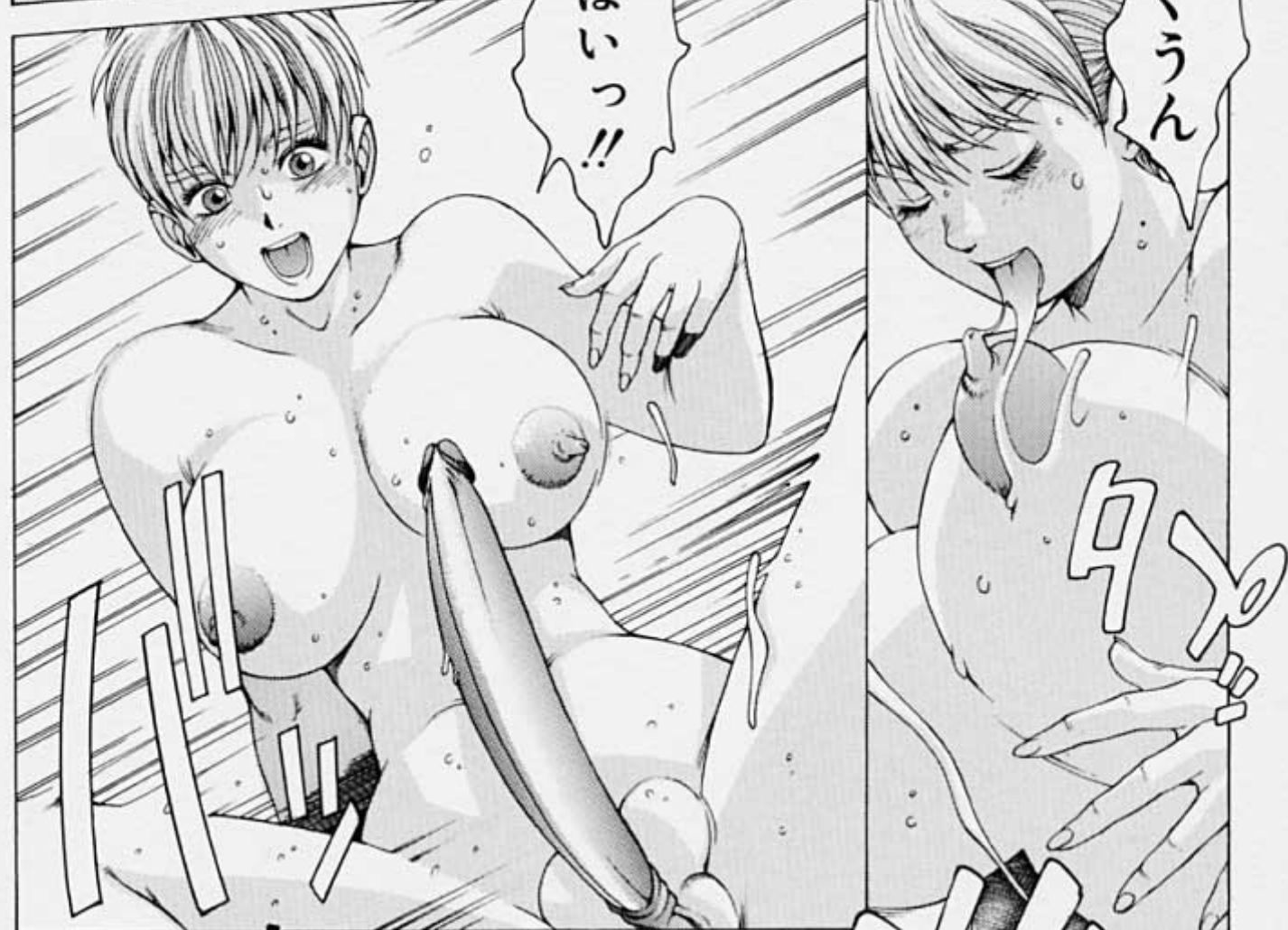


ス……
スゴイ!!

ん……ああ
熱っ……

いいいい





いいいいいいいい!!

タタタタ

き……
気持ち
……

うきむ
なんという
激しさだ

手の動きが
見えません……

いいよオ

ヒキヒキ

いひい

はうっあ

ス……
テキ……

おお
おお

ヒキヒキ

ヒキヒキ





いっく

どっどどどどど

どっどど

スゴ……
イイ

どっどど

どっどど

ほっ

射精って
ステキイ〜!!

どっどど

どっどど



フッフ

もう完全にキレて
しまっている

これほど見事に
仕上がるとは
思わなかったな



さて……
もう一体の方も
仕上げねば……



III

third

~Battle V~











ねえ
あたし
欲しい……

まだ
足りないの……

なに？



中が熱くて
熱くて……

もっと
イキたい……

やれやれ

デルファス様
特製媚薬がまだ
効いている
感じだ



いや
完成品なら常に
欲情しているのが
普通だぜ

はっ

早く……

ちよう
だい!!



まったく
しょうがねえな

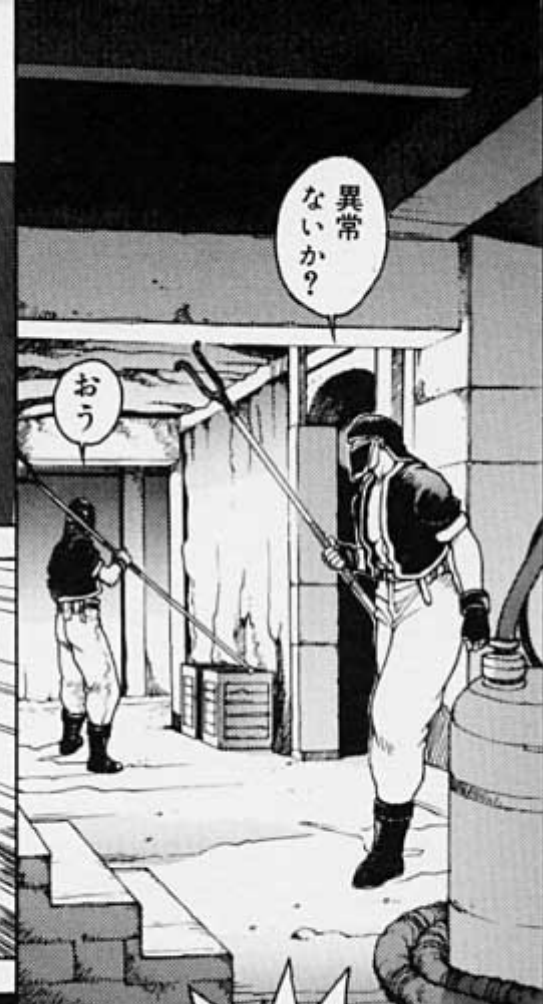
女にそこまで
言われちゃ
やらないわけには
……

この程度の
役得がなけりや
やってられんよ

あくあ

見ろよ
こんなになって
やがるぜ





PUNKY KNIGHT









PUNKY KNIGHT





PUNKY KNIGHT





III

third

~Battle VI~





でかい乳のくせに
身軽なやつめ!!



余裕で避ける
態勢がとれちゃう
もの



おっと



わわっ



うはっ
スキ
ありイ!!



ありや

ゴッラ



ぬう!?

うお!!



おい
お前たち!

私が退避する
までやつを
足止めしろ!!

は……

ええ!?



ここもろいん
だからさ
あまり連発
すると
自分も落盤の
下敷きにな
っちゃうぞ

おのれ〜

こざかしい
ことを……



それじゃあ
おれもだ

おれも
出す!

よしよし
お客さん
ひと山
ゲット

は!?

ガラ

あ……
そうか……

やだ
そんな目で……
エヘヘ……

そんな……

一緒にいると
危ないもの

つたく!
あなたがずっと
一人で仕事
やっているのって
わかる気がする

大体 今回の仕事は
さらわれた娘たちの
救出が第一の目的!!

わかって
るの?

あ

そんなことも
あったねえ……

も~~~~

これだから
平気で爆発物を
バラまけるのね

……ってことは

二人で救出したら
エロオヤジを逃がし
ちゃうわけで……

あっ ちよっと
何なの
よ!?

ファアラは
娘たちを捜して
安全な所に!

あたしは
賞金首を
いただく!!

ガッ





さくて
もうどこにも
逃がさぬぞ

今までの
負債を払って
もらわねば

フン

また魔法なんて
軽々しく使うと
落盤で自滅して
しまうよ!

ヒヒヒ

攻撃魔法など
野暮なモノは
使わぬわ

今一度
調教し直して
やろう

ふん
そういう
ことなら……

呪文を
唱える前に
斬る!!

バカめが

いただき
ます!!











さ 最高の
なかだし
膣内射精~!!



はにやあ
あああ

あッつうう



うっふう
ううん



あうっ



はあっ

よか
よか!!

うはっ
相変わらず
よく出る!!





III

third

~Battle VII~





あまり商品を
消耗させたくは
ないが……



最後の仕上げに
耐えられるほどの
体力が残っているか
……

ぬふふふ

はっ

はっ



不良品の
修正ならば
やむを得ん



あひっ

あっ

いい

はっ



そうら
子宮に指が
かかったぞ〜

あふっ

いやっ
あっ

しかし
予定変更だ

な……
何を……

競売のときにでも
余興で産ませる
つもりだったよ

フフフ

改造手術の際に
お前が妊娠して
いることは
わかっていたが

あえて放置
しておいたのだ

出力
全開!!

ぬん!!

うあ



治癒魔法は
細胞を爆発的に
活性化させることで
傷を癒すが……

それを応用すれば
胎児を一気に
成長させることも
可能となる！

はうっ

この
感じは……
あっ

熱っ

おなかが
熱い

早い……
早過ぎる……

うそっ
こんな……

どっ、どっ！



それっ
見事に
産んでみよ!!

以前試したときは
途中で実験体の気が
ふれたものだが
ヒヒヒ

ダメエ
あ

頭が変に
なりそう……

胎児の成長に
合わせて
乳も一段とデカく
なってきたな

胸が
張って
くる……

あいつ
くあ
あ





はあ

はあ



フッフ

ずいぶんと
手慣れたものだ

どうせ
一度や二度の経験
ではあるまい



これも
実験素材として
活用しようか



ダメ……

ダメ……

グイ

それでは
身軽になった
ところで
一発いくか?



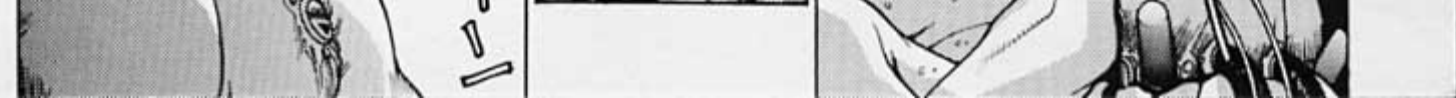
どうした

さすがのお前も
まいって
しまっている
ようだな

あ……



心配するな
すぐにデキる
ようにしてやる









あっはああ

んはっ

ぐうが いぎぎ

まっすぐ
つらぬいて

スゴい

いっしょ

うふっ

うん

い

射精が
とまらない!!

おなか
いっぱい
絶え間なく
注がれ続ける
なんて……

ステキ!!



おおお
スゴい……

圧力が
高まり過ぎた

強力な
人工心臓が
裏目に出たか

ああん
あたしも
圧力高ま
るう……

はいっ
はいいい

むぐ……

出る
うう

ふわああ



…ア

パイア

パイア!!

ん……

大丈夫
なの!?

あ……
ファアラ……

つたく
一人で
突っ走るから

エヘヘ
ごめん
ごめん

ところで
アレは
あなたが?

へ?

ああ
コレね

そうか
最後までしほり
つくしてやったのか

そうだ

さらわれた
娘たちは……

ちゃんと
保護したわよ

一人で
まとめるの大変
だったのよ

あ!!
あたしの
赤ちゃん!!

はあ?







あとがき

ども、御意沙汰です。四、五年ぶりの単行本です。まるで八七式自走高射機関砲並みの生産性、もはや早い遅いという次元の問題ではございません。とにかく描かなきゃダメですね。

てなわけで、四、五年ぶりの単行本いかがでしょうか。久々に読み返しても雑ですね。絵も不安定だし。もとより一般受けするタイプではありませんが、最近特にマニア指向が顕著に表れております。気に入らない部分は諸氏の器量で乗り越えてください。

今後の活動は未定ですが、なるべく早く描くよう心掛けるつもりでおりますので、気長にお待ちいただければ幸いです。

では、いつも待たせてばかりの編集部の方、そして何よりも本書を御購入いただいた皆様に感謝しつつ、さようなら。

平成十四年二月二十二日

傭兵小僧





傭兵組合

—TENMAコミックス—

PUNKY KNIGHT -BOUNCING PHAIA-

定価： 本体895円 + 税

2001年5月25日初刷発行

著 者 傭兵小僧

発行所 茜新社

〒101-0061 東京都千代田区三崎町3-6-5

TEL. 03(3222)1977

FAX. 03(3222)1985

振 替 00170-1-39368

乱丁・落丁本はお取り替えいたします。



ISBN4-87182-504-3

C9979 ¥895E



雑誌 56450-28
発行 茜新社
定価 本体895円 + 税

